

南部町教育支援センターの事業について

学校教育を支える目的で、平成26年度に開設された「南部町教育支援センター」の事業について紹介します。

<主な事業内容>

☆なんぶ未来塾（学力向上対策事業）

学習意欲の向上と基礎学力の定着を目的としています。小学4・5・6年生及び中学生を対象とし、毎月2回土曜日（約2時間ずつ）の午前に小学生、夜に中学生のための教室が開かれています。会場は、総合会館（南部地区）と農業改善センター（富沢地区）です。参加者は持参した課題やテキストに取り組み、わからない箇所につき講師からの指導を受けます。講師は町内在住の教員OBがあたり、気軽に質問できる雰囲気づくりに努めています。

☆チャレンジ教室（不登校対策事業）

登校に不安を抱える子どもたちに「チャレンジ教室」を開設しています。教員OBのスタッフが、学習の支援や自立に向けての手助けを行っています。学力の定着、人との関わりや役割分担、責任の遂行などに、主体的に取り組めるよう支援します。

☆イングリッシュキャンプ（特色ある南部町教育推進事業）

「イングリッシュキャンプ」は、ALT（外国語指導助手）や日本人ボランティアとともに活動する1泊2日の行事です。今年で4年目になります。応募した町内の小学5・6年生は、2日間英語で過ごし、レクリエーションやゲーム、カレー作りなどの活動を行います。英語に親しみを覚え、英語はコミュニケーションの道具であるということが実感できるよい機会です。明治時代のはじめ、山梨県で最初に英語教育が行われた蒙軒学舎のあった南部町にふさわしい取組です。



☆N授業（特色ある南部町教育推進事業）

小規模校の多い南部町では、各校で一人一人にきめ細かな指導が実施されています。一方、大勢の仲間の中で多様な意見に出会い自分の考えを深め、切磋琢磨する機会は十分にあるとは言えません。現状の良さを生かしながらもこうした課題を克服するため、4校の同学年合同授業（N授業）を実施しています。4校合同のN授業の体験は、中学校生活に自然にとけこむことにも役立ち、中1ギャップ解消への効果も期待できます。

☆情報機器活用サポート（ICT支援事業）

南部町では、今年度からタブレットPCを各校に導入し、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善や「プログラミング学習」推進の取組を開始しました。各校での情報機器活用をサポートするため、教育支援センター内に指導員を新たに配属しました。指導員は、主に各学校に赴き、授業時の機器活用をサポートし、授業内容の一層の充実に向け支援します。



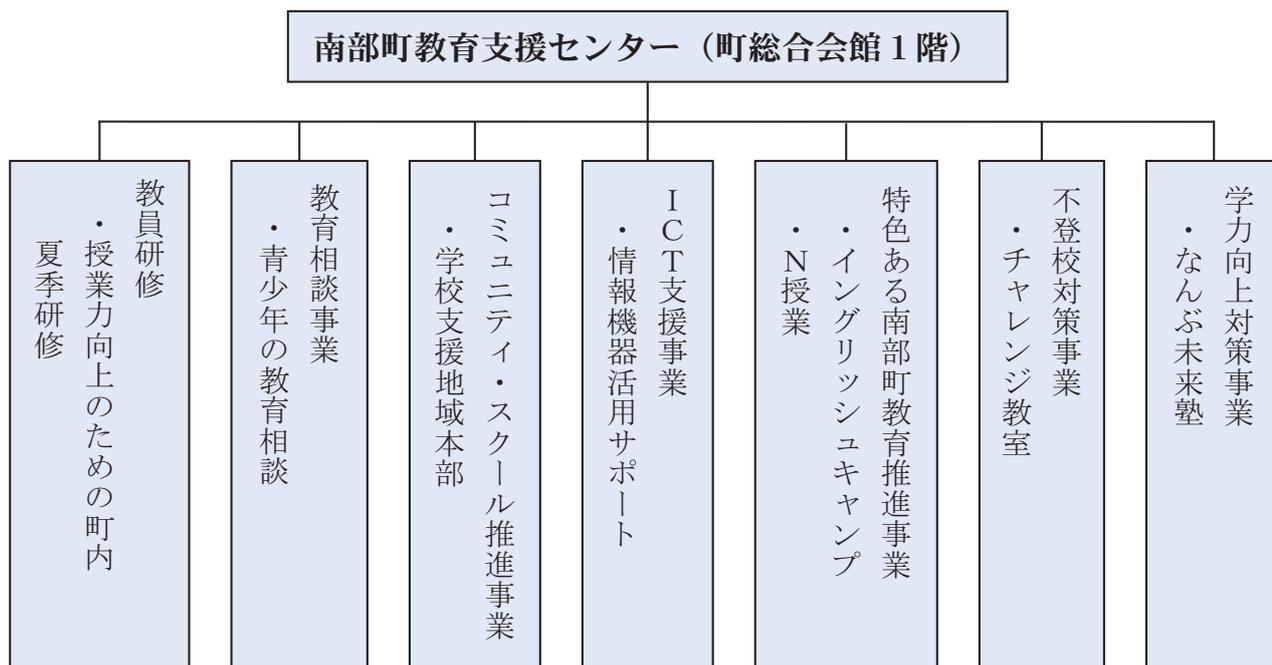
☆学校支援地域本部（コミュニティ・スクール推進事業）

南部中学校は町教育委員会からコミュニティ・スクールに指定され、『地域とともに歩む学校』として様々な取組を行っています。コミュニティ・スクールとは、保護者及び地域住民が学校の教育活動に積極的に参画し、学校を十分に理解しながら学校教育を支援し、児童生徒の健全育成を支えるシ

システムを持った学校のことをいいます。今年度より教育支援センター内に置かれた「学校支援地域本部」は、強くその後押しをする役割を果たします。具体的には、町内小中学校の教育活動等に地域の力を活かすため「学校支援ボランティア（仮称）」の整備・連絡・調整を行い、学校と地域をつなぐ役割を担います。

☆青少年の教育相談（教育相談事業）

教育に関する悩みや不安をかかえる青少年と保護者に対して面接相談、電話相談に応じます。開所時間内においていただくか、または電話での問い合わせをお願いします。できる限り相談する方に合わせて、相談日時を設定します。〔相談日：毎週月曜日～金曜日 午前8：30～12：30 会場：町教育支援センター（町総合会館1階） 連絡先：64-4850（支援センター）〕



参加した子どもたちの声

なんぶ未来塾で学習して

開講4年目になります。昨年度のなんぶ未来塾は、講師18名、小学生教室42名、中学生教室28名で、5月から3月まで小中それぞれ22回開講しました。子どもたちの感想を紹介します。

*今まで勉強があまり楽しくなかったけど、未来塾に通って楽しくなりました。（小4）

*気軽に、分からないところを聞くことができました。（小5）

*分からないところを分かりやすく教えてくれました。（小6）

*家で勉強するより静かに学習に集中でき、勉強がはかどりました。（中1）

*先生が近いので問題のヒントをすぐに聞くことができました。（中2）

*みんなで学びあうことができ、楽しく学習ができました。（中3）



なんぶ未来塾 教室風景

N授業に参加して

昨年6月15日に3年生の国語（俳句を楽しもう）、7月6日に4年生の道徳（勇気ある行動）の授業を町総合会館で行いました。その時の感想を掲載します。紙面の関係で一部となりますが、たくさんの前向きな意見や感想をいただきました。

《3年生》

*みんなの発表はすごく上手でした。同じ班の子と友達になり楽しいことばかりでした。4校で楽しく勉強できてよかったです。まだ話していない人もいたので、またあって話をしたいです。またN授業をしたいです。(児童)

*N授業を参観し強く思ったのは「人数が多くていいなあ」ということです。我が家の第一子と末の子を比べると、クラスの人数はグリーンと減りました。今回のN授業、はじめに行われたのは大勢の個性あふれる子どもたちによるグループ分けとその中でのリーダー決めです。いつもなら簡単になれるリーダー、でも今回は違います。まず、一つ目の我慢やはじらい・・・何よりも勉強になったと思います。少人数化していく子ども達にはもっとこのような機会を与えてもらいたいと思います。とても楽しい、充実した時間でした。ありがとうございました。(母親参観者)



町内3年生の国語(俳句)の授業(H28)

《4年生》



勇気について考える4年生(道徳:H28)

*知らない人と一緒に授業をするのは緊張したけど自分の意見を言えてよかったです。みんなと意見を聞きあえてよかったです。いろいろな意見を聞き、こういう意見もあるんだなあと思いました。授業に集中できてよかったです。(児童)

* (道徳「勇気ある行動」の授業を受け) ぼくは勇気はすごく大切なものだなと思いました。ぼくも上の学年の人に勇気を持って注意したことがあります。これからも言いづらいことでも勇気を持って言いたいと思いました。(児童)

*N授業は、地域の実態を考えた南部町教育の大きな特色の一つです。子どもたちのために、先生方の研鑽のために、N授業が一層深まることを願っています。ありがとうございました。(母親参観者)

イングリッシュキャンプに参加して

昨年の8月3日から1泊2日で、静岡県立朝霧野外活動センターにおいて南部町イングリッシュ・キャンプを行いました。町内4小学校から23名の参加がありました。感想を紹介します。

*私は、イングリッシュキャンプに、去年も参加したので今年はどんなことをするのか楽しみでした。そして、今年は去年とは違い、バスの中でも楽しく英語を学ぶことができました。また、ALTの先生たちと話をすることで、たくさんの英語に親しむことができるので、これからはALTの先生たちにたくさん話していきたいです。(小6)

*私は、このイングリッシュキャンプを通じて新しい友達もできたし、英語も上達できたので、すごく来て良かったなと思いました。英語が分かる「すごいな」とか「いろいろな事が発見できるんだ」と感じ、もっと英語について知りたいなと思いました。なかなか友達とうまくしゃべれない事もあったけど、オリエンテーリングの後はずっかりしゃべれるようになりよかったです。今回は最後まで、一生の思い出にしたいです。(小6)